

平成23年度「学生自主企画研究発表会」が開催されました。

平成24年1月25日（水）に、本年度で5年目となる「学生自主企画研究」の発表会がS101教室で開催され、助成対象となった10グループによる熱のこもった研究成果発表が行われました。

各グループメンバーの発表は、8ヶ月間の研究を通じた成長が感じられる、レベルの高いものでした。

発表会には学生・教職員延べ87名が参加し、熱心な質疑が交わされるとともに、発表会終了後には教職員も交えた交流会が行われました。交流会では後援会の支援を得てお茶とお菓子が用意され、くつろいだ雰囲気の中で学生と教職員が意見交換する貴重な時間となりました。

また、昨年度に引き続き、参加者の投票により金賞・銀賞・銅賞を選定しました。金賞には伊藤亜衣さん（国際関係学科）のグループ、銀賞には新美響子さん（歴史文化学科）のグループが選ばれ、辻教育研究センター長から副賞の図書カードが授与されました。他の8グループは銅賞を受賞しました。

（発表グループ一覧）

	代表者	研究テーマ
金賞	伊藤 亜衣 (国際関係学科)	学生の学生による学生のための授業改革の提案
銀賞	新美 響子 (歴史文化学科)	日本中世村落史の研究 ー三河国岩崎郷を中心にー
銅賞	都築 咲智 (社会福祉学科)	在日コリアンが日本に問いかけていること ー朝鮮学校の調査を通じて「多民族・多文化共生社会」を考えるー
銅賞	田中 絵梨奈 (スペイン学科)	県大エコキャンパス化研究 ー壁面緑化を中心にー
銅賞	林 里紗 (国際関係学科)	グローバル社会に求められる宗教的多様性への配慮 ー大学食堂調査を中心にー
銅賞	渡部 真人 (歴史文化学科)	外国籍児童とその保護者への日本語学習支援及び日本語学習に関するニーズ調査
銅賞	竹之内 香織 (日本文化学科)	愛知県周辺地域の観光開発：愛知県北設楽郡豊根村茶臼山高原を事例に
銅賞	鈴木 英友 (情報科学研究科)	位置情報と個人情報をを用いた経路推薦
銅賞	三山 沙織 (日本文化学科)	無形文化財 筏師一本乗りの研究
銅賞	水野 浩 (人間発達学研究科)	長久手町の子どもに対する保育士、教師と保護者の意識調査



（研究発表の様子）



（授賞式の様子）

学生自主企画研究の募集は毎年度行われています。

8ヶ月間の研究を通して、疑問の解決、新しい視野の獲得、地域への提言などの目に見える研究成果だけでなく、研究仲間とのかけがえのない絆、人前で効果的に発表するスキルなど、多くのことを得ることができるでしょう。あなたもチャレンジしてみませんか！

（来年度の募集については、4月中旬頃、教育研究センターからUNIPA（ポータルサイト）、教育研究センターHP、掲示等でお知らせする予定です。）